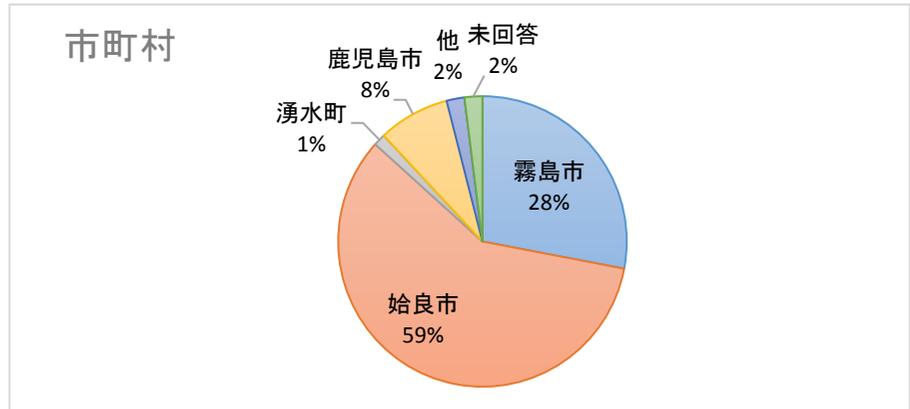


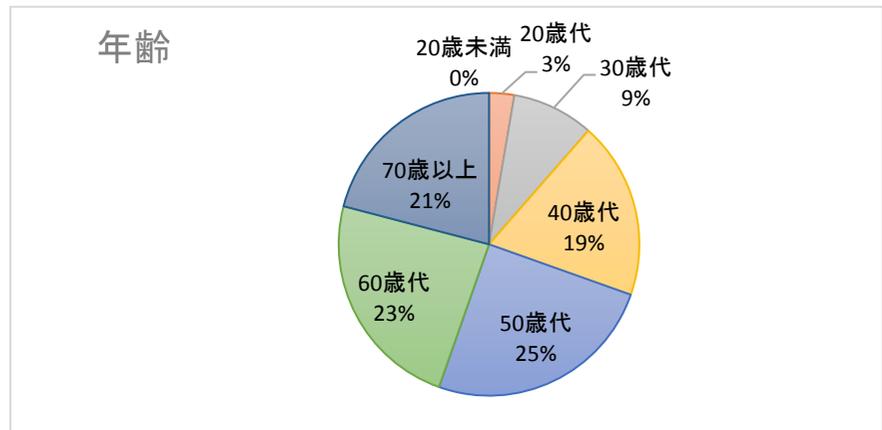
平成26年度 鹿児島県医師会在宅医療提供体制推進事業 150/233人  
 11/24在宅医療市民講座アンケート集計 回答者総数150名 回答率64%  
 お住まいの地域

|      |      |     |
|------|------|-----|
| 霧島市  | 42人  | 28% |
| 始良市  | 88人  | 59% |
| 湧水町  | 2人   | 1%  |
| 鹿児島市 | 12人  | 8%  |
| 他    | 3人   | 2%  |
| 未回答  | 3人   | 2%  |
|      | 150人 |     |



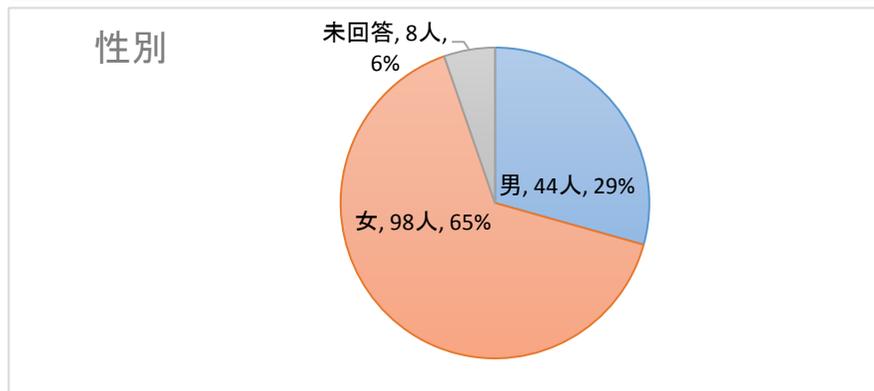
年齢

|       |      |     |
|-------|------|-----|
| 20歳未満 | 0人   | 0%  |
| 20歳代  | 4人   | 3%  |
| 30歳代  | 13人  | 9%  |
| 40歳代  | 28人  | 19% |
| 50歳代  | 37人  | 25% |
| 60歳代  | 35人  | 23% |
| 70歳以上 | 31人  | 21% |
| 未回答   | 2人   | 1%  |
|       | 150人 |     |



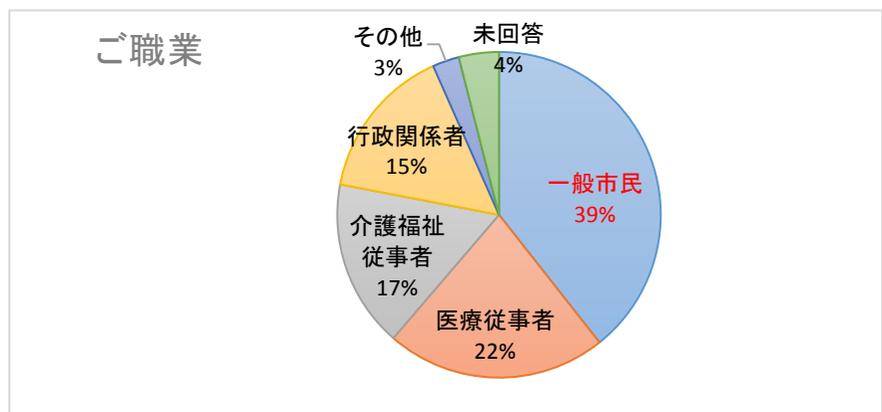
性別

|     |      |     |
|-----|------|-----|
| 男   | 44人  | 29% |
| 女   | 98人  | 65% |
| 未回答 | 8人   | 5%  |
|     | 150人 |     |



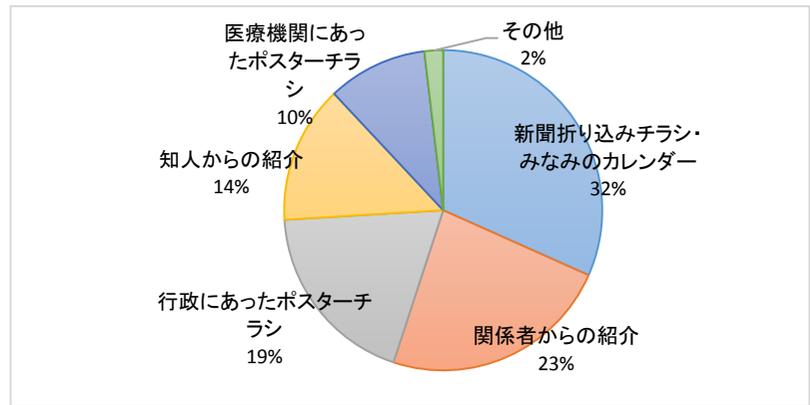
ご職業

|         |      |     |
|---------|------|-----|
| 一般市民    | 59人  | 39% |
| 医療従事者   | 33人  | 22% |
| 介護福祉従事者 | 25人  | 17% |
| 行政関係者   | 23人  | 15% |
| その他     | 4人   | 3%  |
| 未回答     | 6人   | 4%  |
|         | 150人 |     |



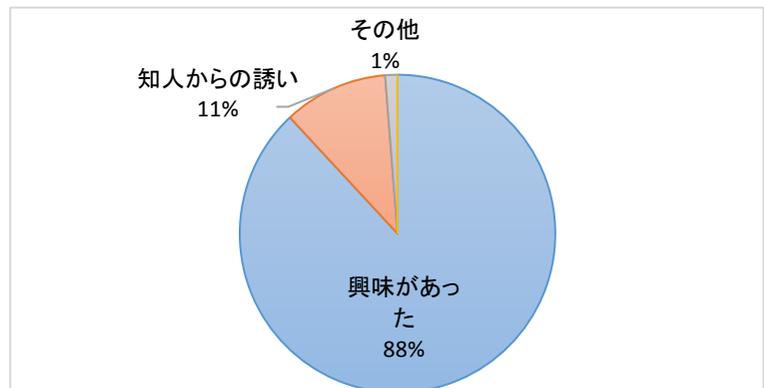
1 本日の講座はどのようにしてお知りになりましたか（複数回答可）

|                     |      |     |
|---------------------|------|-----|
| 新聞折り込みチラシ・みなみのカレンダー | 50人  | 33% |
| 関係者からの紹介            | 37人  | 25% |
| 行政にあったポスターチラシ       | 30人  | 20% |
| 知人からの紹介             | 22人  | 15% |
| 医療機関にあったポスターチラシ     | 16人  | 11% |
| その他                 | 3人   | 2%  |
| 未回答                 | 2人   | 1%  |
|                     | 160人 |     |



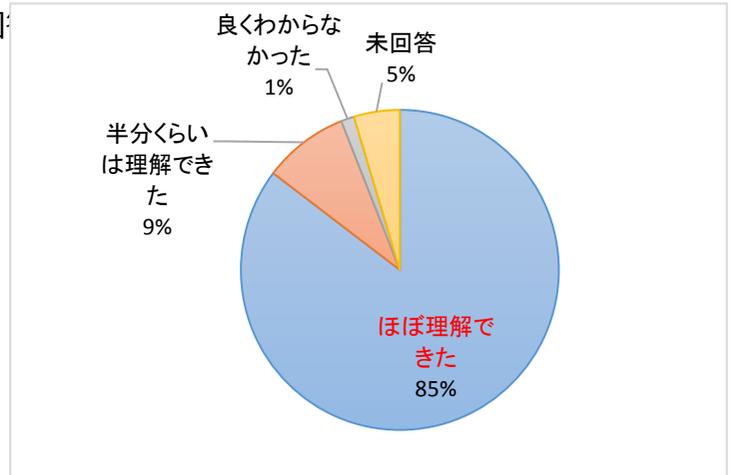
2 研修会に参加しようと思われたきっかけは何ですか。（複数回答可）

|         |      |     |
|---------|------|-----|
| 興味があった  | 140人 | 93% |
| 知人からの誘い | 17人  | 11% |
| その他     | 2人   | 1%  |
| 未回答     | 0人   | 0%  |
|         | 159人 |     |



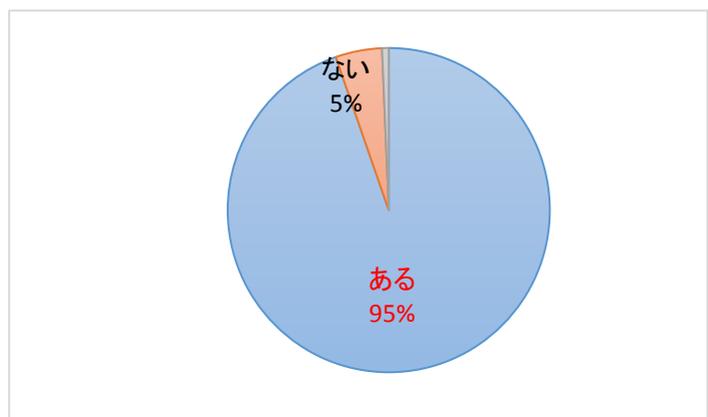
3 本日の講座はいかがでしたか。（複数回答可）

|             |      |     |
|-------------|------|-----|
| ほぼ理解できた     | 128人 | 85% |
| 半分くらいは理解できた | 13人  | 9%  |
| 良くわからなかった   | 2人   | 1%  |
| 未回答         | 7人   | 5%  |
|             | 150人 |     |



5 看取りや在宅医療について考えたことはありますか。

|     |      |     |
|-----|------|-----|
| ある  | 142人 | 95% |
| ない  | 7人   | 5%  |
| 未回答 | 1人   | 1%  |
|     | 150人 |     |



| お住まいの地域 | 年齢   | 性別 | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。   | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか   | その他ご意見ご感想   |
|---------|------|----|---------|---|--|---|
| 始良市     | 20歳代 | 女性 | 一般市民    | 期待すること：家族一丸となって看病すること。<br>不安に思うこと：近くに家族がいない、近所付き合いも少ない人の孤独死   | 桜が見たい、自宅で過ごしたい等、希望を叶えた方が、見守られて亡くなられるのはとても素晴らしいことだと思った。   | 中村先生のお話が、とても分かりやすく、面白くためになるお話でした。有難うございました。   |
| 始良市     | 20歳代 | 男性 | 介護福祉従事者 | 在宅生活を希望するに当たり、ハード・ソフト面が強化がなされているのかが不安   | 看取りをする中で本人の望む生活を実現する、実現できるための連携・仕組みが理解できた。   |   |
| 始良市     | 20歳代 | 男性 | 未回答     | マンパワー、住民の理解の普及がまだまだと感じる   | 中村先生の話聞いて、その人らしさを尊重した在宅医療、看取りをしており聞いて楽しかった。今後の仕事などにも本人の意思を尊重した支援ができるよう活かしていきたい。  |   |
| 鹿児島市    | 20歳代 | 男性 | その他     | どこまで治療するのか？それをきちんと患者・家族が理解できるような説明ができるか？<br>最終的な判断は患者・家族がしなければならない。家族は治る可能性を求め、患者は苦しmitたくない。家族の説得方法は？   | 人生観、価値観を崩さない<br>在宅を実施する医師の壁、地域と医師のかかわりの大事さ   | 最終的には患者の人生観・価値観を崩さないことが大切である。じゃあその人生観・価値観を患者から引き出すにはやはり患者と医師の関係づくりが大事である。つまり、かかりつけ医の充実が大事ではないか。   |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 自宅で何かあった時（急変）にもっと何かできたのではないかと考えてしまうのではないかと  | 本人の望む最期を迎えられたこと  |   |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 現在、地域包括ケアシステムの構築についてよく言われているが、医療・福祉の連携がもっとスムーズにいくようになれば、在宅医療を受けながら自宅で生活できる人も増えると思う。地域の力をつけることも不可欠。うまく回るようになれば良いが、現段階では…。  |  |   |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 未回答     | 自分の住む地域でも、必要な治療を受けながら、在宅で生活し続けることが本当にできるのか？と不安に思う。<br>また、一緒に生活する家族が抱えるストレスや負担はどのくらいのものなのかと考えさせられる。  | 病を抱えながらも自己決定しながら、その人らしく生活し続けることが可能であることが分かり良かった。   | 生活し慣れ、安心した場所で最期を迎えられることは、自身にとっても家族にとってもとても大きなことだと思う。一人の患者としてだけでなく、一人の人として背景にあるものや取り巻く環境を理解した上で、治療を下さったり選択肢を下さるDrが地域にいることは心強く、安心感を持って生活できると思う。 |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 行政関係者   | 団塊の世代と呼ばれる世代を両親に持つ娘、嫁の立場として、父母、義父母の4人を私たち夫婦で支えていかなければならない状況の中4人が同時期に偶然支援が必要な状態になったらどうなるだろう…と不安になりました。   | 「看取り」の価値観、地域の絆力等、新たな気づきを得ることができたことが良かった。   | 24時間365日いつでも相談できる人がいることで大変心強く、感じておられる方も多いだろうと思います。本日はありがとうございました。   |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 行政関係者   |   | 本人の希望（生き方）に沿う医療の提供は、医療を受ける側も提供する側も支える家族も高いということを改めて感じました。一人一人の価値観に沿う医療の提供については本当に先生が時間を割いて情報を得てアセスメントしているんだと思います。短い時間の中だったので、多職種の連携はもう少し知りたかったです、ケース会議の積み重ねや拠点の設立で先生や住民の方々、行政との絆の深さを感じとりました。 |   |
| 始良市     | 30歳代 | 女性 | 行政関係者   | 本人の望む最期の迎え方について考えさせられました。しかしまだ受け入れる体制が不十分ではないのかと感じています。   | この仕事をしていてよかったと思い直せたこと  |   |
| 霧島市     | 30歳代 | 女性 | 医療従事者   | 急変などの対応<br>家族の負担  | 在宅看護=負担というのが軽減された  |   |
| 始良市     | 30歳代 | 男性 | 医療従事者   | 在宅医療が普及することによって高齢者の方が望んだ形の死が迎えられる社会になることを期待していますが、在宅医療を手掛けるDrがどこまで広がるかは不安に思います。   | 中村先生の話は、まさに何も無いところから始めた経緯や思いが伝わり、非常に面白かったです。また、シンポジウムでは最期のお父様の回復ぶりに非常に驚きました。   | こういった市民講座がもっと開催され広く市民に受け入れられるようになればと思います。   |
| 霧島市     | 30歳代 | 男性 | 行政関係者   |   |  | とても楽しく、そして為になるお話を拝聴できました。また次の機会があれば参加させていただきたいと思います。  |
| 薩摩川内市   | 30歳代 | 男性 | 介護福祉従事者 | 在宅医をどこにお願いしてよいのかわからないこと   | 中村先生の話聞いて、自分も亡くなる時には在宅で看取ってほしいと思いました。  |   |
| 曾於市大崎町  | 30歳代 | 男性 | 行政関係者   | ・国から示されているスキーム自体は素晴らしいものであると考えているのだが、介護保険制度が始まってからこれまで、住民は介護に依存してしまっており、在宅や共助への回帰が難しい状況である。<br>・本自治体でも制度のめまぐるしい変化に対応できていないところもある。他の自治体でも同じようなところが多いのではないかと考えている。<br>・行政内の社会資源を充実させる取り組みを期待している。 | 在宅医療に係る業種方面で活躍されている方々の話を拝聴でき見識が広がりました。   | 大変勉強になりました。今回の市民講座同様の取り組みが県内全域で活発に行われることを期待しています。スタッフの皆様お疲れ様でした。  |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 医療従事者   | 超高齢化社会が来る今後の日本の在宅を支える医療や介護制度は、このままでいいのかとつくづく思います。介護保険制度をもっとわかりやすくしてほしいです。   | 在宅医療は人間として、自分自身の成長にもつながる貴重な仕事であると再認識できました。   | 中村先生のわかりやすいお話でとても良かったです！<br>池田さんのお父様の話も、介護度5からのみごとな復活はびっくりしました。専門職種の素晴らしい関わり方と、ご家族の介護の力を感じました。  |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 |   | 在宅医療その人それぞれで選択肢もいろいろあると感じた。自分らしい最期を迎えるいい機会になった。  | 素晴らしい内容でした。有難うございました。   |

| お住まいの地域 | 年齢   | 性別 | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。  | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか   | その他ご意見ご感想   |
|---------|------|----|---------|--|--|---|
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 未回答     | ・家族への負担<br>・近くに信頼できる先生がない  | ”感謝する”大切さを改めて感じました。とてもいいお話でした。   |   |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 行政関係者   | 介護をしてくれる人がいるか。<br>子供たちにお願ひするのは大変ではないかと思う。  | 地域の医療・保健等が協力して個人の希望をかなえているのが羨ましいと思いました。  | 今日参加できて大変良かったです。始良にも中村先生や吉満先生のような熱い先生がいてくれたらと思います。  |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 未回答     |  |  | 自分の親、夫、是非自宅で看取りたいと感じました。中村先生有難うございました。池田様とても素晴らしいです！！お父さまに宜しく！！   |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 在宅医療の手厚いサービスに期待したい。緊急時の対応やサービス時間の隙間が不安。  | その人の命の最後の在り方は、その人の価値観を尊重して自己決定していただくことで、本人・家族・支援者が納得いくものになると感じたこと。   |   |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 行政関係者   |  | 在宅医療を進めるにあたっては本人の選択・希望を十分に聞き、対応することが大切だと分ってよかった。<br>「家」の持つ力について改めて考える機会が持てました。   |   |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 行政関係者   | 家族に負担がかからないようなサービスを提供してもらいたい。自分に関わってくれる方々の思いでサービスが違おうと思うので、元気なうちに終末について考え伝えていきたい。  |  | 連携して地域を活性化することを考えてもらいたい。<br>せっかく良い講座だったのに参加者が少なくて残念。  |
| 始良市     | 40歳代 | 女性 | 行政関係者   |  |  | 中村先生のご講義とってもとっても感激しました。まだ元気な両親ですが…看取りを想像させてもらいました。良い座談会でした。有難うございました。   |
| 鹿児島市    | 40歳代 | 女性 | 行政関係者   | 両親が「高齢者」と言われる年代になり、介護、医療が必要な状況になった時、どれだけ、両親の思いをかなえてあげられるか。私自身、仕事と子育てに追われる毎日の中で、少し離れて暮らす両親をどう支えていけるのか…考えると不安。両親の地域の人たちと自分があまり繋がっていないので…   | 中村先生のお話、とても感動しました。僻地だからできることを考えさせられました。鹿児島も医療機関の偏在があるところですので、みんなが認識を持って考えていかなければならないことだと思います。とても勉強になりました。元気になられた池田さんの事例も、本人の頑張りや家族の頑張りやそれを支えた支援者の頑張りやがよい方向に進んだ素晴らしい事例でした。                        |   |
| 霧島市     | 40歳代 | 女性 | 医療従事者   | 自分も最後は自宅で死を迎えたいと思うのですが、その時に介護してくれるのは家族だと思います。家族だけでは四六時中付き添うのは大変なので、地域で福祉サービスを利用できたらいいと思います（福祉サービスを充実させてほしい）また、いつでも見てくれる医師がいてくれたらいいと思います。 | 中村先生の色々なエピソードを聞いて、患者さんの家に帰りかえりたいという希望や思いをできる限りかなえてあげている所がいいと思いました。気軽に話ができる医師と連携が取れたらいいなと思いました。   |   |
| 霧島市     | 40歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 認知介護や老々介護を安全安心に続けていくための大切なキーワードの様なものはあるのでしょうか？かかりつけ医の信頼関係づくり…課題です。   | 始良地域の介護支援が予想以上に手厚いことがわかり、大変良かったです。   |   |
| 霧島市     | 40歳代 | 女性 | 医療従事者   | 住み慣れた家、家族の生活の中で最期を迎えたいが、介護等の負担を家族にかけたくない。  | 住み慣れた家、家族の生活の中で最期を迎えることができるそれを支えてくれる方々が身近にいらっしゃることは、とても安心感があり希望が持てる。自分の死の場所を皆さんが選択できる世の中になってほしい。   |   |
| 霧島市     | 40歳代 | 女性 | 一般市民    | 先のことが不安でしたが、講座に参加させていただき少し解消しました。有難うございました。  | 患者も家族もお互いに感謝することで幸せな時間を過ごせる。改めて気づかされました。   |   |
| 薩摩川内市   | 40歳代 | 女性 | 医療従事者   | 独居の方が在宅を希望した時に受け入れてくれるサービス事業所やかかりつけ医をもっと増やしてほしい。   | 中村先生の講演で「在宅での看取り」が具体的にイメージできた。   | 市民に対する広報活動に力を入れてほしい。一般の人に理解していただくには、もっともっと噛み砕いて話をしないと難しいかもしれませんね。嚥下、ショートステイ、胃ろうetc知らない方が多いと思いますよ  |
| 未回答     | 40歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 医療と介護と福祉がきちんと連携できるようになること。   | 自宅で看取りということをとっても大変に考えていましたが、中村先生のお話を聞いてきちんと向き合ってくれる在宅医がいてくれたら相談しながら患者様の人生のゴールを私でも一緒に少しでもお手伝いできるような気がしました。あと患者さまの生活歴や人生観はやはり知らずしてできるものではないと再認識することが出来ました。<br>・地域の取り組み、また池田さんの家族からの報告、とても勉強になりました。 | 今日は貴重な講演に参加させていただき本当にありがとうございました。   |
| 始良市     | 40歳代 | 男性 | 医療従事者   |  | 中村先生の講話がよかった。  | 中村Drの住むところでは、高齢化の進みが目に見えどのようなことがされたかが良くわかった。今からは在宅での緩和ケア等も増えてくると思うが、家での看取りに限りがないのだろうか？アメリカでは在宅を支える看護師が死亡診断が25年前よりあった。日本もこれから必要になるのではと思った。会場の温度管理をしっかりしてほしい！寒すぎです。底冷えしています。開演一時間前くらいから空調を！ |
| 始良市     | 40歳代 | 男性 | 介護福祉従事者 | 患者の不安、家族の不安を取り除き本人の最後の思い等尊重していく事が重要だと思います。   | 色々な方の思いを聞いて、看取りをされることを学びました。最後はどこで亡くなるかは大事ではなく、本人の亡くなることに対して、どのように寄り添い、医療・介護が必要だと思う。   |   |
| 鹿児島市    | 40歳代 | 男性 | 行政関係者   |  | 家族の立場から、実践を通じた介護の事例を聞くことができ、より具体的に感じる事ができて、非常に有意義だった。池田さんの義父さんの元気な姿の映像も印象的だった。   | 中村先生の症例を交えた笑いあり、感動ありの講演が非常に良かった。あと30分程度講演を聞きたいと思った。   |

| お住まいの地域 | 年齢   | 性別  | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。  | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか  | その他ご意見ご感想   |
|---------|------|-----|---------|--|---|---|
| 鹿児島市    | 40歳代 | 男性  | 医療従事者   | 本当に24時間365日相談できる人(施設)があるか不安<br>本人が在宅医療を希望しても、周りに迷惑をかけそう…。  | 今回参加して”在宅医療”について理解できたことが良かった。   | スライドの字が少し小さかった  |
| 霧島市     | 40歳代 | 男性  | 介護福祉従事者 |  |   | 基調講演、シンポジウム、大変参考になりました。   |
| 霧島市     | 40歳代 | 男性  | 介護福祉従事者 | 不安や負担を少なくするような体制作り   | 自分の仕事に関係する人の話が聞けて、心構えについても学ぶことができた。   | このような講演の開催を増やす方が良いと思う。理解できる人が増えて良いと思う。  |
| 始良市     | 40歳代 | 未回答 | 行政関係者   | 在宅で看取る覚悟のある医者が始良にいるのかな…  | 吉満先生のような想いの熱い先生がいて良かったです  |   |
| 鹿児島市    | 40歳代 | 未回答 | 医療従事者   | 在宅緩和などに十分対応できる在宅医が少ない。鹿児島県内でも質の差が大きすぎる。往診医、訪問看護ステーションに質の差がありすぎる。地域の医療体制が十分に整っていないも関わらず、在宅医療の形が推進されていることへの不安がある。                                    | 中村Drの話は具体的でイメージしやすく、とても分かりやすかった。中村Drのような先生が地域に一人でもいると在宅医療を進めていきやすいのではないかなと思う。   | 緩やかな絆、ほどほど、なるほどでした。   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 一般市民    | かかりつけ医が自宅で看取ってくれるかが心配である。24時間体制で見てもらえるかが心配   | 始良霧島市に吉満先生のような在宅医はどのくらいいるのかと思った   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 介護福祉従事者 | 医療と介護の連携がとても大切だと思います。しかし、医師看護師との連携が図りにくい医療機関も多く、困惑することもあります(個人情報なので教えられない、書類が遅れる等)協力体制が整えられることを希望します。  | 中村先生のような医師がこの地域でももっと増えるといいなと思います。   | 良い時間を過ごせました。有難うございました。  |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 介護福祉従事者 | 医療としてだけでなく、家、家族、地域をしっかりとわかって在宅医療をしてくれる主治医がいることが一番在宅医療では良い事。治療、治療とばかりせずしっかり本人やFamilyの思いで在宅医療をしていたこと。  | シンポジストの皆様、大変感動しました。有難うございました。   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 行政関係者   | 病院に入院した際も在宅での選択肢を相談できるDrがたくさんいていただきたい。中村先生のようなDrがたくさんいていただきたい  |   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 行政関係者   | 住み慣れた地域で最期を迎えられるように、医療・介護また近隣の協力、共同が大切だと思います。このようなことができることと期待しますし、できるのか不安に思います。時々医療、ときどき介護を受けて生活をしたい。  | 中村先生の話聞き、在宅医療のイメージが良くわかりました。最期を迎える場所を選択する際に、病院・施設だけではなくて独居でも高齢者二世帯でも「在宅」を選択することができると思いました。池田さんのお父さまの様な例は励みになりました。自分自身も声をかけていきたいと思っています。 | 本日はありがとうございました。お忙しい中村先生に講演に来ていただいたことにも感謝です。   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 医療従事者   | 期待すること…住み慣れた自宅で、自分らしく生きていられると感じられること<br>不安に思うこと…身体症状、呼吸苦や痛みの対応   | 連携の大切さ  | 住み慣れた地域で安心して暮らせるために…。今日から「有難う」と声で、言葉を出して生きる習慣づけをしたい。呆けたとき「有難う」しか言えない人になると・・・大事にしてみたい。 |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 医療従事者   | 24時間で支える体制が不十分<br>始良市で夜間・祝日・緊急受入れの病院も少ない   | 同じ日本なのに医療の差があり、うらやましかったのと、こうなれるように頑張りたい   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 医療従事者   |  | 自宅で看取ることの重要性を感じた。中村伸一先生のお話の内容は、とても楽しくわかりやすく聞くことが出来ました。先生のような熱意を持った医師が今後多く地域で活躍されたいなあとと思います。   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 医療従事者   | 家族のサポートの頼らなくても、一人であっても最期を自宅で迎えるための充実した在宅医療を期待する。   | 自分の最後をどう迎えるか、年齢と共に考えるようになり、周りに迷惑かけることがないようにと考えているが、今回お話を聞くことで、そろそろ準備をしなくてはならないのかなという思いが強くなってきたい機会になったと思います。                             | 中村先生のユーモアのある講演おもしろかったです。また機会があったら聞きたいと思いました。是非！                                       |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 医療従事者   |  |   | 色々な世代の人たちに理解してもらおうことが、これからの在宅医療を考えていければよいのと思います。家族の在り方を再認識できました。                      |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 一般市民    | 在宅医、訪問看護ステーション等各地域にあれば、また、誰もが知る様情報が欲しい   |   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 行政関係者   | 病気や障害があっても住み慣れた地域で在宅で過ごしたいと希望した時、それを支えるしくみづくりが進んでいること。<br>ただ、その中心となる一人一人が早い時から自分の「死」をきちんと考えることが少ない事、自分や家族が困らないようもっともっと「死」ぬまで生きる過程について話をする必要がありますね。 | 家族力や地域力を高める関わりをしていきたい。※日本人の長寿は地域絆力。   |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 介護福祉従事者 | 周知されてきたと思うが、訪問看護や受け入れサービスの不足が少し心配  | 身近なことが大切と気づかされて良かったです。医療に関わることはわかりやすいですが、介護保険のことや権利擁護のこととなると、まだよくわからないのが世間並みの現状とも見えるが、自分の周りにあるところから広めたいです。                              |   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 介護福祉従事者 |  |   | とても素晴らしい研修会でした。有難うございました。   |
| 始良市     | 50歳代 | 女性  | 介護福祉従事者 | 最後に亡くなる時は…を考えてみる。<br>在宅医療のことで、やっていけるかも今日は思いました。  | 地域の絆→過去、現在、未来→ほどよい絆の形が良かった。   | 今日のシンポジウムの内容がもっと広がって、それぞれの人が関われ意識していけるようにこれから地域みんなで力を出し合わなければいけないと思った。                |

| お住まいの地域 | 年齢   | 性別 | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。   | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか  | その他ご意見ご感想   |
|---------|------|----|---------|---|---|---|
| 鹿児島市    | 50歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | ・介護との協力をもっと密にお願いします。<br>・Drも忙しいのか（とくに大病院）書類等返却が遅かったりする。   | ・中村先生がご本人と本当熱心に向かい合っておられる。こんなDrが世の中におられることに感激しました。  | 医療と介護との連携が言われて久しいが、まだまだDrが理解されていない人も多い気がする。認知症に関して等も地域医療もお忙しいことが原因と思いますが、もう少し勉強してほしいです。そしてもう少し相談しやすいDrでいてくださると私たちも安心です。   |
| 鹿児島市    | 50歳代 | 女性 | 行政関係者   | 介護負担をあまり家族にかけたくない   | 自分もできれば家族に見守られながら、子供たちが小さなころの話や楽しかった思い出を語りながら死にたいと思うので、実際の話聞いて、これから自分の死を迎える準備と自分の在宅医療をどうするか家族ときちんと話す機会を作りたい。  | 中村先生のお話はとても分かりやすく良かったです。地域に1医療機関の場合は、日々の医療も介護も家族の健康管理もすべてを担っておられるので、地域に溶け込んだ活動をしておられると思うことでした。  |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 行政関係者   | 在宅医療を行うためには、往診等行ってくれる医師の存在が不可欠だし、介護面でも特定の介護者だけが大変な思いをしないようにケアする仕組みが必要だが、講師のいる地域のような3世代同居の地でもなく、実際同じようにはできないだろうと不安に思っている（本当の所） | 今回色々な立場の方々の話を聞くことができて、それぞれが協力しながら、一人の方に接する様を知ることができて、在宅医療に対する希望が持てたような気がしました。このようにうまくいっていない場合もあると思いますが...   |   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 一般市民    | 母と一緒に暮らしていますが、在宅ですと行えるか不安です   | いつか先のことと感じていますが、確実に来る近い将来のことだと思った、どう行えるか考えていきたい。  |   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 行政関係者   | 超高齢化社会が到来した場合、本当に在宅医療の体制が整っているのだろうか。モデル的に今、医師会でも在宅医療推進のために協議されているが、今後本格的に進むように各々の専門職種の連携が必要である。                               | 在宅で看取る場合の例など示し、説明してくださりわかりやすかった。本人の思いや家族の思いを大切に在宅で看るのか、病院にお願いするか決めることや在宅で看取る場合は、24時間体制でいつでも相談できたり困った時に連絡ができることをご家族にしっかりと伝えるなど配慮して下さる。ご家族の心境なども参考になった。 | 本日の在宅医療推進市民講座を受講して、在宅医療は自助・共助・互助・公助など地域ぐるみの支援が大切だと痛感した。介護する人、介護される人も感謝することは大切だということは感動しました。   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 行政関係者   | 期待…本日の研修に合った中村先生の具体的例のような在宅での看取りの症例を重ねていく事が必要と思います。<br>不安…この地域での方向性がまだ明らかにできていないこと。   | 生活者で、主役である市民在宅医療推進についてもっと啓発することが大切だと思います。また、関係者は機会を作って交流・研修など互いを互いの特性等を知ることなどそれぞれが努力する意識を持っていきたい。   | 今後も地域向けのこうした機会が増えることを期待します。そして、地域におられる医師の方々お一人おひとりが関わっていただけるような環境作りに関係者で努めていく事が必要と思っています。その中で行政の力はソーシャルキャピタル力を維持させていく事でしょうか   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 医療従事者   | 在宅医療では家族の協力が今の経済経営では難しく、田舎になったら特にそれを支えてくれる方がいるかが不安である。  | 患者さんの終末期を考えて対応していきたいと思いました。   |   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 医療従事者   | 自分への価値観、家族の価値観が関わって下さる介護の方に上手に伝わるのだろうかという不安。  |   |   |
| 霧島市     | 50歳代 | 女性 | 医療従事者   | 住民の方が正しい在宅医療を理解してもらうために行政でみんながもっと働きかけるべきだと思います。   | 中村先生やシンポジストの話を聞くことができ、人生捨てたもんじゃないと思いました。  | 本日はありがとうございました。現在59歳ですので、介護や在宅医療が間近に迫っています。利用できる制度を使用しながらあと10年くらいは楽しくいきたいと思っています。在宅医療を住民の方が正しく理解し、超高齢者社会を楽しく過ごせるようにしてもらいたいです。   |
| 始良市     | 50歳代 | 男性 | 介護福祉従事者 | 急病になった時の処置ができるのかどうか？今はインターネットによるものもありますが、老人の場合は面会式でないと思いません。  | 本人の意思を考えて対話してそれに最も良い方向に進むように考えていく事が幸せな最期を考えることになると思います。   | 今回はいい話を聞かせていただき良かったです。介護にも関連することだと思います。   |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 医療従事者   | 支える人材の不足が不安   | 地域包括ケアシステムの実現性～自分に何ができるか振り返りが出来た  | シンポジスト、吉満先生の話が分かりやすかった。最後のまとめの中村Drのその場で作成された資料はよくまとまっていてすごいと思いました。東京カスの動画が最高でした！  |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 医療従事者   | 県医師会が決定した「かかりつけ医」がどれだけ定着できるのか。受け入れてもらう医師がどれだけ電話できるのか疑問。医師が疲弊しているのが心   | 中村先生の取り組み感動しました。  |   |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 一般市民    | 本人の希望を極力かなえてあげたい  | 知識を深めることができた。支援の輪で支えられていることが改めて理解できた。   | 私は母を面倒見しています（入院中）<br>母は「私の家で一緒に暮らしたい」との希望を言いました。私もそちらが面倒見れるので安心なのですが、嫁が「絶対同居反対」で、あろう事かそのことを母へ直接言い、母は大変ショックを受けています。その後嫁は病院の見舞いにも行ってくれません。少しテーマとはずれていますが、皆様の中には私のような事例はないでしょうか？非常に悩み、在宅医療の入り口の時点で足踏みしています。池田様は立派です。きつとご両親も感謝されています。 |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 医療従事者   | 吉満先生みたいな先生に訪問診療してほしいと思いました。   |   | 感謝すること大事なことです   |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 行政関係者   | 家族・地域・医療機関とだけ連携体制がとれるか不安  |   | 在宅医療についてよく理解できました。  |
| 霧島市     | 50歳代 | 男性 | 医療従事者   | 地元始良郡歯科医師会ではお口いきいき診療連携システムというモデル事業を展開しています。これをもとにお口で困っている方、問題のある方に対し在宅関連でも今お互いに進めていく事を期待します。                                  | 現状を把握することが出来ました。今後の参考にいたします。  | 医科と歯科、また多職種の連携を継続的に進んでいく事を希望いたします。  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 家族に大きな負担をかけるのではと心配<br>ヘルパーさんや医者への訪問介護がいき届ければやはり家が良く思う   | 中村先生はユーモアのある先生で楽しかった。いい先生！ちょっと早口で分かりにくいところもあったけど。訪問診療（吉満先生）訪問看護（川畑先生）のことが分かってよかった。※地域絆力が日本人の長生きは驚きだった。中村先生のまとめはわかりやすかった。                              |   |

| お住まいの地域 | 年齢   | 性別 | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。   | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか   | その他ご意見ご感想  |
|---------|------|----|---------|---|--|--|
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 医療従事者   | 介護者の負担感を考えると、自分自身は迷う  | 在宅での看取りの充足感<br>家族の気持ちが表れている  |  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | デイサービスやヘルパーさんが助けられて自宅で暮らせるうちはよいが、自分のことが自分でできなくなってから後のことは心配です。   | 中村先生のような方がおられる名田庄地域の人たちは幸せだと思いました。   | 訪問診療や訪問看護のことが良くわかった。   |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    |   | 中村先生みたいな先生が近くにいらっしゃれば、在宅医療も安心できるのではないかと思います。   |  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 自分の母親（96歳）私の家と食事を運べる距離で独居で13年間食事を運び過ごしていましたが、認知がひどくなり老人カーでも歩行が出来なくなり、ハイハイで庭等に出るようになり、私の家まで6m幅の車道を横切るようになり（どのようにして家から外へ降りるのか？）危険でどうしようもなく、自営業の為施設入居の世話になりましたが、自宅で最期まで介護できず自責の念にかられる日々です。   | お話の中村Drのような医師が一体いらっしゃるのでしょうか。心の柱になっていただけるDrが近くにいらっしゃる方は、幸福だと思い、もっとたくさんこのようなDrが欲しいものです。楽しくお話しされ、頑張ってください  | 医師会が何らかの会の折り、診療時患者の顔を見て（データを見ないで）話をしてください。病状を詳しく話してください。触診を必ずしてください。※私の見ていただいているDrは夜中具合悪い時は？と聞くと「そんな時は救急車！」との返答。現実です。残念です。医療費は高いのに！全医師の方々にお願いしたい。文章でも回していただければ幸いです。一生懸命のDrがいらっしゃると思いますが、そういうDrの方には失礼ですが。 |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 一人では対応できないことも多いと思います。元気な時に国家全体で、労働ボランティア貯金のようなシステムができると家で看護（周囲のお手伝い）できるのでは一と常に思っています。   | 素晴らしい取り組みだと思います。自宅で看れたらとても良いことだと思います。  | 元気なうちに労働ボランティア貯金をして、介護が必要になった時、それを使って手伝いを周囲から頂きながら家で最期を迎えたいと思います。その為にも介護しやすい住居に手直ししたり介護者が困らないように身の回りの物事をシンプルにしておこうと考えて今を生きています。（66歳女性）   |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 医療従事者   |   | 吉満先生の話が、例題を取り上げられた説明がありとても分かりやすかったです。自治会ごとに話をされたら一般の方にもっとよく理解できるかと思えます。在宅で看取りをされる方も多くなってくると思えます。   | 始良市であった公演ですので、もう少し始良市民の方が出席できるような方法を考えてほしかったです。他の市町村の事例ではなくもっと始良市で素晴らしい事例に取り組んでいるところもあるのではないのでしょうか。  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 子どもがなく、老いた時お互い年を重ねているので相手を介護できるか否かを思う。  |  |  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 兄夫婦がろうけん看護施設にお世話になっています。息子二人は県外、娘は近くに住んでいて世話をしています。仕事をしているので、家で看ることもできず、なるだけ訪問しているし兄弟として私も面会に行っているのですが、「何が楽しみなのか」とつくづく感じています。自分の両親は入院も長くなり、子供たちにも迷惑かけることなく他界し、こんな人生であればと常に思っています。私たち夫婦も娘二人県外に嫁いでいるので、気は付けているもののどんな死を迎えるのかいつも考えています。ピンピンコロリ3日でバイバイと理想通り行けたら幸いです。 | 延命治療は望んでいないので、家で過ごしたいと思っているのですが、夫のことはわかりませんね。夫、娘二人には語り合っているのですが、人生って思う通りにもいかないし、65歳で自営業を退いて、今は自分の楽しみを見つけ一日一日を楽しく過ごし、いい人生だったと思えるようにしたいのです。エンディングノートに書き留めたりしながら。 | 「ええ人生やった」と家族に言える自分でありたいと思いつている所です。誕生日に毎年書き綴っている67歳の主婦です。12月になったら68歳、その時の自分の思いをまた書きます。いい人生だったから悲しまないでね・・・と。有難うございました。   |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 介護する自分自身の体力や生活の質について  | 現在も実父を実家で生活できているが、いろんな協力が得られるのでそんなに不安はない。自分の番というところには心配です。   | 自分たちの親はどうか在宅できると思うが（認知症が進んだ場合は不可能なこともあると思う）子供たちが介護する時代がくるまで知識や伝達を教えていかないといけないと思う。  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 在宅は理想だけど、働いている子供に迷惑はかけられないと思ってしまう。  | 困ったら地域包括支援センターに相談すれば一緒に解決策を考えてくださることが分かり、だいぶ安心できました。   |  |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    |   | 今は昔と違い、良いシステムになりいろいろ自分も不安を感じていましたが、訪問看護師さんたちのお話を聞いてこれからの老後のことが勉強になりました。  | 分からないことがたくさんわかってとても勉強になり、よかったです。   |
| 始良市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 老いた母がいます。入院した苦い思い出があることで、入院することを日常入院はしたくないと言っているため、今後の参考にできればと参加しました。   | 入院した時から在宅医療を考える<br>地域の絆、また家族の絆を頭に置いておく、また、大いなる手助けになる事。   | 中村伸一先生のお話が楽しくきけました。あまり大変なことばかりを考えず、楽しい日々も考えながら感謝を忘れず自分も！   |
| 霧島市     | 60歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 本人の在宅での週末を迎えたいとの思いと、介護する側の家族の思いとのギャップが大きい   | 胃ろうの方が口からおいしそうに食べておられる姿は感動でした。   | 現在94歳の母（認知症）を自宅で介護しております。かかりつけ医が訪問診療をされてないクリニックの為に、今後、緊急時の対応等が不安です。まずかかりつけ医に相談してみたいと思います。  |
| 霧島市     | 60歳代 | 女性 | 介護福祉従事者 | 現在父の介護をしています。ADL、体力低下していますが、本当に「いつ死ぬのかな？」と思います。本人もきつそうです5年間の介護にも正直疲れています。しかし小規模多機能の看護師さんや仕事の仲間に支えられながら今日「もう少し頑張ろう」と思いました。父の死はできるだけ普通に家で迎えたいと思っています。   | 中村先生の情熱とすべてを受け入れ、患者さんの希望に沿った死をサポートされる姿に感動し、ときどき涙が出ました。   |  |
| 霧島市     | 60歳代 | 女性 | 一般市民    | 医師をはじめとして、各機関との連携がスムーズにとれて、小さなことでも取り上げてもらえること、何よりも利用者を大切に思う心を持った在宅医療チームであってほしいと思います。  |  | 佐藤先生のパネル説明は手元に資料と同じものがないため、理解しにくかったです。参加する人にやさしい説明が欲しかったです。一般の方は年齢の高い方が多かったようです。市民講座に参加できてこれからの自分の生活を考える機会となりました。有難うございました。  |
| 霧島市     | 60歳代 | 女性 | 民生委員    | ・自分だけが頑張らずに協力できる人の力を借りる、介護・医療<br>・自分も寝たきり母を13年介護してきたが、自分が健康でないと介護は大変に思う。幸い共倒れになることはなく大往生させてあげられたと満足している。  | ・中村先生のような方が多くいてくださることを願います。<br>・在宅での終末、理想だと思ふ。   | とても素晴らしい講演、シンポジウムでした。大満足でした。自分も日々勉強し、親・地域住民、自分の為に頑張ります。  |

| お住まいの地域 | 年齢    | 性別  | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。  | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか   | その他ご意見ご感想   |
|---------|-------|-----|---------|--|--|---|
| 霧島市     | 60歳代  | 女性  | 一般市民    | 急に容体が変わった時、医療者の方は来てもらえるか不安です。その保証があれば自分も家族も終末期は住み慣れた家で生活するのがベストだと考えます。 | 中村先生のように患者と正面から立ち向かってくださる先生がこの地域でもたくさんいてくださるとよいなと思います。シンポジウムで出された最初の佐藤先生の示された表グラフ、座席からは全然見えませんでした。残念でした。私の席は中央部でしたが…。  |   |
| 未回答     | 60歳代  | 女性  | 医療従事者   |  |  | 私たちの住むところでも中村先生のような考えを持って取り組む医師がおられるとよいと思いました。  |
| 湧水町     | 60歳代  | 女性  | その他     | 私の地域には訪問看護など医療面が不足していることです、  | 中村先生も他のパネラーの方の話も、これからの介護に役立ち終わりに向けて考える力になりました。   | 中村先生の講義が感動的でした。ありがとうございました！   |
| 始良市     | 60歳代  | 男性  | 一般市民    |  | 家族だけの問題にしないで、他のサポートも受け入れる余裕を持つことが大事ななと思いました。   |   |
| 始良市     | 60歳代  | 男性  | 医療従事者   |  | 愛と思いやりの現実的表現=「感謝」の言葉≒ユーモア(中村伸一先生の講演)   |   |
| 鹿児島市    | 60歳代  | 男性  | 医療従事者   | 在宅死を多くしていきたい   | 信頼できる医療機関とDrがいれば非常に有効である   | 講師が素晴らしかった。<br>Group Practiceが実現できれば在宅死は増えるでしょう。  |
| 霧島市     | 60歳代  | 男性  | 一般市民    | 家で最期を迎えられれば最高なのですが、…近くに吉満先生がいらっしゃるの心強いです。                              | 生死を考える貴重な時間でした。  | 地域絆社会が長寿に大きくかかわっていること、これは驚きでした。生まれて死ぬ、近いうちに死ぬ日が来ると思う。今生きていることに感謝したい。そして今を大事にしたいと思います。   |
| 霧島市     | 60歳代  | 男性  | 医療従事者   |  |  | 高齢で独居の方への在宅医療看取りの対策はどうすればよいのか。  |
| 霧島市     | 60歳代  | 男性  | 一般市民    | 92歳義母肺がん末期<br>いかに安らかに最期を迎えられるか？痛みに対してどう対処するか不安                         | 夫婦で在宅医療を初めて正しかったと思う。   | 霧島市在、夫婦年金生活二人で在宅療養中ですが体力が必要、介護時間が長くなる、費用負担が大きい  |
| 鹿児島市    | 60歳代  | 未回答 | 一般市民    | 両親が家で暮らすことはとてもいいことです。子としては、突然の急体や継続的な不安があります。                          | 一昔に家で生きて家で亡くなるのが当たり前でした。それが自然の姿ではないだろうかと思います。できるだけ親を在宅できるようにしたいと思っています。今回の話で、色々参考になることができました。  | 中村先生など楽しく聞かせていただきました。有難うございました。   |
| 霧島市     | 60歳代  | 未回答 | 介護福祉従事者 |  | 在宅医療に関心を持っていますが、具体的な事例を聞いてより深まりました。  | 池田様の事例に少しだけ関わらせていただいたものです。元気でお帰りになったことを聞いて喜ばしく思います。<br>上蘭ケアマネジャー様のプラン細かい所まで指示が具体的にありました。学ばせて頂いたこと思い出します。目標です。地域の為にこのような機会があれば学ぶ場を増して頂ければと感じました。池田様の心優しい介護、地域の人たちの心遣い、まさに包括と感じました。 |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    |  | 今日は大変勉強になりました。有難うございました。自分のことなのでこういうことには出向いてこれからも勉強させていただきたいです。  |   |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 主人、子供なし、将来の不安（介護者がいない）   | 現在外科の治療を受けております。治療の説明等も良く話が聞けなく、リハビリにおいても納得できないときが多々あり、今日の中村先生のような病院・治療・リハビリが出来たらどんなに毎日が楽しく人生を送ることができ、人生を全うしたい気持ちで中村先生が近くにいらっしゃったら見ていただきたい気持ちです。良い話を聞くことができ本当にありがとうございました。 |   |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 夫の場合は、私が看病してあげられますが、私の場合はやはり病院のお世話にならないと。子供のいない夫婦です。                   |  | 池田さんのお父様があんなにお元気になられたのは、やはり在宅医療のおかげです。加代美さんお疲れ様でした。   |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 在宅医療～医師の確保ができるか不安。主治医は何でも言ってくださいと言われるが、先生自身が病気持ちなので                    | 中村先生の話はとてもよかったです。できる地域があることを知りました。   | 101歳の義母を介護中で最期まで在宅で行きたいと思いますが、在宅医療・看護に不安があります。家では妹たちがいるので家族は大丈夫です。企画された方々、とても良い会でした。  |

| お住まいの地域 | 年齢    | 性別  | 職業      | 貴方の在宅医療に対する期待することや不安に思うことは何ですか。   | 本日の在宅医療に関する話を聞いて、良かったことは何ですか  | その他ご意見ご感想  |
|---------|-------|-----|---------|---|---|--|
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 延命治療はしないということ、そして病名を決めるため検査をしないといけないうので、あるがあまりに死なせてもらえないのでしょうか。   | 始良にも今日の先生がおられたらいいと思います。子供がいない人はどうすればよいか？手続きなど少しわかりました。  | 痛みが出たときは麻薬を注射して除いてほしい  |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 訪問看護についての説明でよくわかり安心しました   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最期まで自宅で過ごすこと</li> <li>• 個別のケアを受けられることに安心</li> <li>• 医療看護でも相談して家で看護できることに安心しました</li> </ul>      | 未だ夫婦で生活していますが、色々な事柄を聞くことができて良かったです   |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    |   | 医師の資料は各自にプリントしてほしい。画面を見ても小さくて全くわからなかった。ききとりにくかった、早口、話し方、マイク？  |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 未回答     | 一人住まいで不安  |   |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    | 健康に関する(手軽に)利用できる体操、プール、その他の公共の施設  | 大変参考になりました  | 健康に関する食生活や運動も十分気を付けたい  |
| 霧島市     | 70歳以上 | 女性  | 一般市民    |   | 感謝の気持ちを持つこと   |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 近くのクリニックでは夜間の対応ができない  |   |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 精神的な医療  |   |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 男性  | 医療従事者   | 今の段階では在宅医療、特に介護について誰が介護するか家族での介護は困難だと思います。いろんな面で介護力不足は否めません。施設介護に頼らざるを得ないのではないのでしょうか  |   | 医療・介護・看取り<br>現状、最後は病院が多いのではないのでしょうか。在宅での死亡は少ないような気がします。どうしても施設介護が中心になるのではないのでしょうか。かかりつけ医・訪問看護・24時間対応というのはどうしても100%は無理だと思います。介護保険スタートの原点に帰ることが大事だと思います。   |
| 始良市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 医療費の支払い、保険料金  | 在宅医療に色々なことが広くわかった   |  |
| 始良市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    |   | かかりつけ医の話は聞いていましたが、次年頃から発足することを聞いて安堵しました。  |  |
| 鹿児島市    | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 夫婦二人暮らし→おひとり様になった時の対応   | 自宅で通院・退院しながら在宅で過ごすことを考えたい   |  |
| 霧島市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 周囲(家族)の理解<br>医師・医療機関の偏在、医師の外来患者への対応での多忙さを考えると、現行医療体制の見直しが必要と思う。   | 健康に自信があるので、これまで現実の問題として真剣に向き合ったことがなかったが、エイジングは不可避であり、改めて自己の問題として今から考えていかなければならないと感じた。   | 中村伸一氏の講話は具体的にわかりやすかった。<br>シンポジウムで使用されたスクリーンに映し出された情報は、一画面での情報量が多くわかりづらい。専門家・行政マンが陥りやすい情報過多。前期中村先生のわかりやすさとあまりに対照的。辛口の意見でゴメンナサイ。   |
| 霧島市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 在宅で最期を迎えることは良いことと思うが、それを支えてくれる医療体制の整備が不可欠の条件である。特に拝金主義でない医師の育成が重要と思うとうかつに死ねない。  | 訪問医療  | パワーポイントで説明、解説をいただいたが、座席から文字、図が見辛かった。良く見えなかった。  |
| 霧島市     | 70歳以上 | 男性  | 一般市民    | 程度の問題だが、家族(息子、嫁、孫)に負担をかけたくない。意識がある間は、在宅量に期待したい。   | 思っていたよりも、在宅医療推進に対する役所、医療機関の取り組みが進み、そのサービスも受けやすくなっていることに感心しました。  | 今日で続けて4日目、いわゆる就活セミナーに出席しているが、これだけ高齢者が多いのにどの会場も満席の盛況を見たことがない。行政や自治会を通じてもっと広報の仕方を検討した方がいいのかも？主催者側も出席者が多いに越したことはないのでは！！今日も500名の予定が約半分くらいでした。個人としては、大変勉強になりありがとうございました。今後ともこのような機会を作っていってほしいと思います。ありがとう、感謝します。 |
| 始良市     | 70歳以上 | 未回答 | 介護福祉従事者 | 在宅医療での家族の精神的負担  | 本日のシンポでの事例発表等で在宅で終末を迎える場合の、家族へかかる精神的負担面での福祉・医療上での軽減策が理解できた。しかし人生の最期を幸せに迎えられるのは結局本人の資質だと思う。つまり”愛される”老人になれるかどうかだろう。その点で老人にも講習研修が必要と感じている。 | 5.6での点で制度利用は無制限にできるものではないだろうし、そのサービスには限りがある。その点で、現在の介護認定の在り方に大きな疑問を持つ者の一人です。明らかに介護認定で同等ではないと思われるのに、地域、調査員によりばらつきがある。行政側の福祉・医療費抑制の意向が働いているのではないかと疑ってしまう。  |
| 始良市     | 未回答   | 女性  | 行政関係者   | 5年前私も実際に末期がんの母の介護を1年半行っていました。(三人の子育てと仕事と大変な時でした)在宅で頑張りましたが、最後の最後はやはり3週間ほど病院へ・・・亡くなったのは病院でした。今なら、もう少し在宅で頑張れたかもしれません。周りの支える力は本当に必要であると思います。 | すべてが在宅で亡くなる…というよりは、その人が最終的にどのような最期を望むかによって違ってくるのであって、本人の望む最期を実現するために在宅であるのか病院であるのか…。その方が満足できればよいと思います(家族も)。                             |  |
| 未回答     | 未回答   | 未回答 | 未回答     |   | 普段から自分の主治医が心から尊敬できる先生か？在宅経験者のお話を聞いて、周りの協力者が大事だと思います。  | 慰め的な治療ではいけない。延命治療はもう少し考えてほしい。在宅医療を希望する時はどこに連絡するのか？   |